

サービスモデリング論(2)

[履修要件]

履修条件はなく、本講義単独での受講可。体系的な学習としては、経営管理大学院 サービス&ホスピタリティプログラム関連の授業を受講することが望ましい。

[成績評価の方法・観点]

授業出席・参加状況(30%)、個人課題(30%)、グループ発表課題(40%)

[教科書]

授業中に指示する

[参考書等]

(参考書)

児玉公信 『UMLモデリング入門』 (日経BP社) (2008)

榊原清則、バート・ヴァン・ローイ他 Looy, Bart van, Paul Gemmel and Roland van Dierdonck 『サービス・マネジメント (統合的アプローチ上・中・下) Services management : an integrated approach』 (ピアソン・エデュケーション/Financial Times Management) (2004)

その他、講義中に紹介

[授業外学修 (予習・復習) 等]

発表を行う課題については、実在のサービス事例を調査・分析することがある。上場企業に対しては、アニュアルレポート等が公開されているので参照されたい。

[その他 (オフィスアワー等)]

原則として授業の後の時間帯をオフィスアワーとする。

メールで事前連絡することが望ましい。

e-mail: sshimada@fc.ritsumei.ac.jp (嶋田)

[主要授業科目 (学部・学科名)]